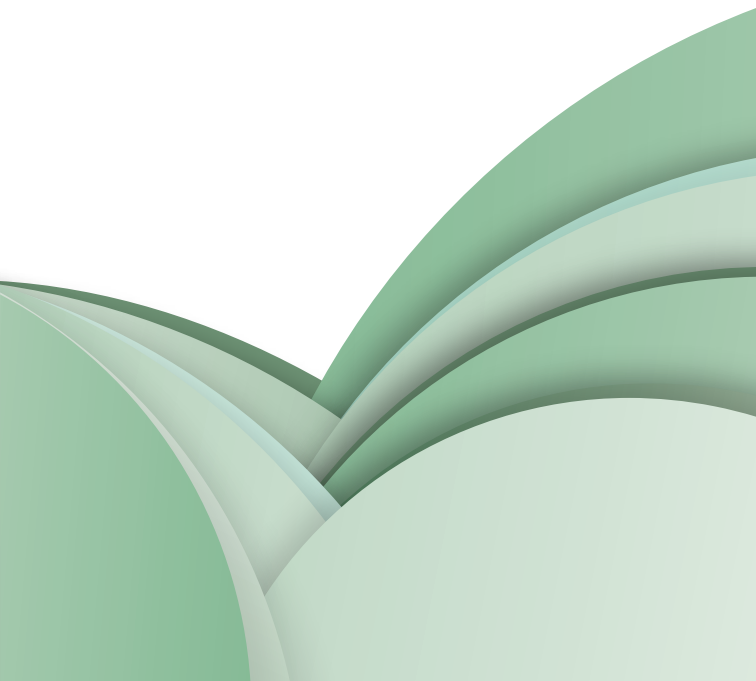


BUSINESS REPORT

第14期 株主通信

2010年4月1日▶▶▶2011年3月31日



To Our Shareholders

●株主の皆様へ

独自の技術開発による 更なる成長・挑戦を 続けます。

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また、3月に東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の日も早い復興をお祈りいたします。

弊社は、液晶ディスプレイ産業の黎明期より、独自技術で世の中になかった製品をスピーディかつタイムリーに開発、提供して参りました。2月28日をもちまして東証マザーズから東証1部へ上場替えいたしました。これも株主、お取引先の皆様からの絶大なご支援の賜物と、厚く御礼申し上げます。

さて、皆様もご存知の通り、日本の製造業を取り巻く環境は大きく変化し続けております。先ず、日本のみならず世界でも、アジアの人口増加と経済発展に伴う消費拡大を重用視する傾向がより強まって参りました。液晶ディスプレイ産業においてもアジアでの需要増加に伴い、引き続き地産地消を目的とした製造ラインの新規設備投資が計画されております。弊社は、中国での販売が拡大を続けていることなどに伴い、本年7月までを目処に、韓国、台湾に続いて中国にも子会社(現地法人)を設立することを決定いたしました。これにより、中国における生産、販売、サービス体制の更なる強化を図って参ります。次に、スマートフォンやタブレットの需要増加に伴い、国内外のパネルメーカーで中小型パネル用ライン新設や既存ライン生産能力強化の投資が予定されるようになって参りました。投資案件の中小型液晶パネルには、従来よりも高精細な露光技術が求められており、高い技術が必要とされております。弊社は独自に開発したマイクロ・レンズ・アレイというかつてない技術による市場開拓への挑戦を始めております。技術と営業の融合により常にお客様のニーズにお応えしていくこと

で、より一層業界に貢献できるものと期待しております。

第14期においては、震災による影響は軽微であったものの、装置納入の来期へのずれ込みがあり、売上高、営業利益とも予想を下回り、それぞれ188.4億円、24億円となりましたが、前期の結果を上回りました。検査関連装置では前期を約40%上回る売上高となりました。これは液晶ディスプレイメーカー各社の設備投資の拡大に対し、弊社が売上を確実に伸ばしていったことによりです。露光装置については、韓国、台湾からの受注があり、売上を計上いたしました。また、中国からも受注があり、15期に売上を予定しております。今後は弊社の技術開発力と顧客密着型の営業によって、テレビ用の露光機のほか、スマートフォンやタブレット用の露光機のシェア拡大を目指します。また、成膜技術にも挑戦し、ソーラー・LED向け製造装置をお客様に提案して参る所存です。

1部上場は、我々の目標でしたが、通過点にすぎません。弊社の本当の挑戦は今始まったばかりです。今後とも弊社に御期待頂きますよう、また、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げまして、ご挨拶にかえさせていただきます。

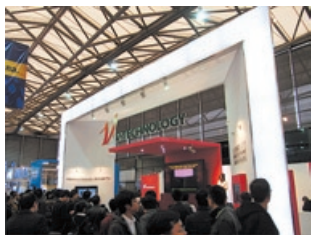


代表取締役社長 杉本 重人

「バイ・テクノロジーの イベント参加動向について ご紹介いたします。」

弊社では、3Dテレビやスマートフォン、タブレットPCのパネル製造用の高精細露光機など、独自の最新技術を擁した装置を皆様にご紹介し、プレゼンスを高めるべく様々なイベントに積極的に参加しております。2011年は3月15日から上海で3日間の日程で開催されたFPD* China2011に参加いたしました。当展示会は世界各国の企業が参加する一大イベントとして成長しております。今年は9カ国から約300の企業が技術や製品を紹介するブースを出展し、来場者数は30,000人を超えました。その中で、弊社は3Dテレビやタッチパネルの展示、また大型ディスプレイを使ったコンパニオンによるプレゼンテーションを行いました。中国の目覚ましい成長とともに弊社の受注案件も増加を続けておりますが、今回のFPD ChinaによるPR活動でも、新規案件の引き合いを複数受けることができました。

4月13日からの3日間は、東京ビッグサイトにて開催されたFINETECH JAPANに参加いたしました。FPD業界で世界最大の当展示会は3月11日に発生した東日本大震災の影響はあったものの、約650社が出展し、全体で約



「FPD china での
バイ・テクノロジーブース」

40,000人が来場しました。弊社はFPD China2011同様の3Dテレビの展示や、大型ディスプレイを使ったコンパニオンによるプレゼンテーションの他、展示と同時開催された専門技術セミナーにも参加いたしました。取引先であるSamsung、LG Display、AUO、シャープによる基調講演で幕を開けた本セミナーは、現在弊社が開発、販売に向けて注力する3Dテレビやスマートフォン市場、また有機ELや環境問題に焦点が当てられました。弊社は「タッチパネル製造における最新技術」のセミナーにおいて、スマートフォンなどで今後必須となるタッチパネルの動向と、最新製品の製造を可能とする技術、また製品の紹介をいたしました。

弊社は今後もより多くのお客様、投資家の皆様に最新の技術や取組をご紹介できるように、積極的にイベントに参加していく所存です。

* FPD : Flat Panel Display (フラットパネルディスプレイ) 液晶、プラズマ、有機ELなどの薄型で平らな表示器(テレビ、モニタ等)の総称

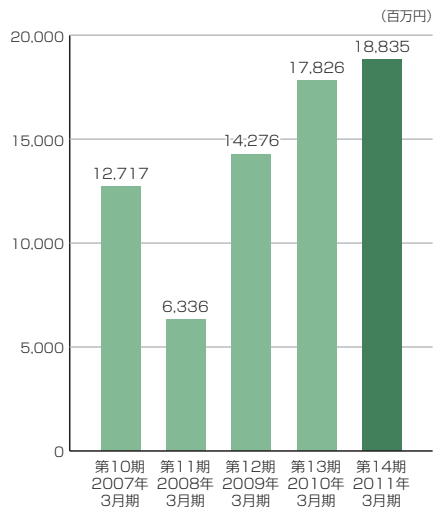


「FINETECH JAPAN での
バイ・テクノロジーブース」

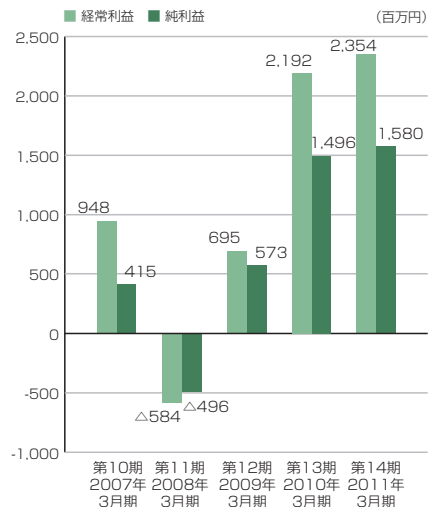
Financial Report

●財務ハイライト（連結）

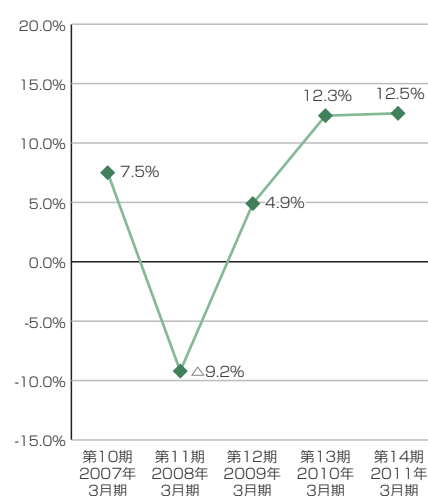
●売上高



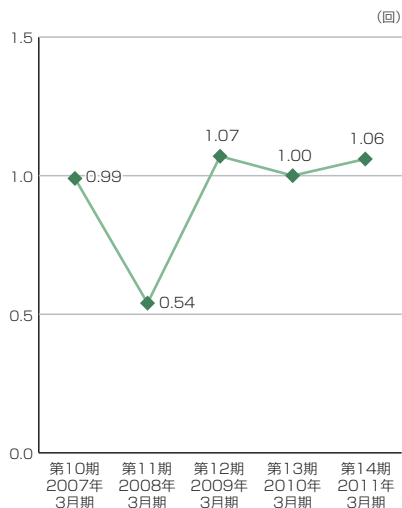
●経常利益／純利益



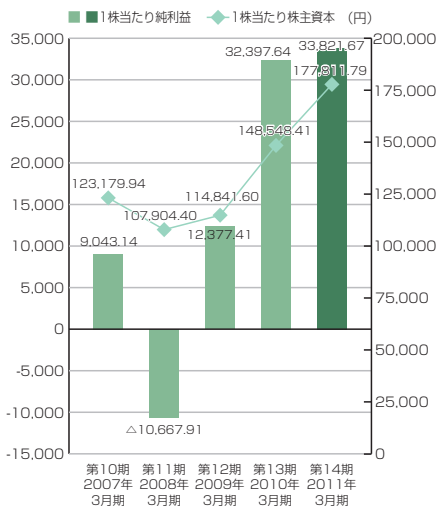
●経常利益率



●総資本回転率



●1株当たり純利益／1株当たり株主資本



●ROE



●財務諸表

●連結貸借対照表（要旨）

(単位：百万円)

	前期 (2010年3月31日現在)	当期 (2011年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	19,319	15,159
固定資産	659	550
有形固定資産	301	222
無形固定資産	136	104
投資その他の資産	221	223
資産合計	19,978	15,710
(負債の部)		
流動負債	13,002	7,244
固定負債	49	64
負債合計	13,051	7,309
(純資産の部)		
株主資本	6,997	8,488
資本金	2,322	2,408
資本剰余金	1,978	2,064
利益剰余金	2,822	4,140
自己株式	△125	△125
その他の包括利益累計額	△101	△168
新株予約権	30	80
純資産合計	6,926	8,401
負債純資産合計	19,978	15,710

●連結損益計算書（要旨）

(単位：百万円)

	前期 (自 2009年4月 1 日 至 2010年3月31日)	当期 (自 2010年4月 1 日 至 2011年3月31日)
売上高	17,826	18,835
売上原価	12,801	13,370
売上総利益	5,024	5,465
販売費及び一般管理費	2,750	3,060
営業利益	2,273	2,404
営業外収益	53	40
営業外費用	133	91
経常利益	2,192	2,354
特別利益	49	96
特別損失	33	27
税金等調整前当期純利益	2,208	2,423
法人税、住民税及び事業税	795	811
法人税等調整額	△83	31
少数株主損益調整前当期純利益	—	1,580
当期純利益	1,496	1,580

●連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

(単位：百万円)

	前期 (自 2009年4月 1 日 至 2010年3月31日)	当期 (自 2010年4月 1 日 至 2011年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,010	9,732
投資活動による キャッシュ・フロー	△6	△314
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,634	△3,439
現金及び現金同等物に 係る換算差額	9	△25
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	378	5,952
現金及び現金同等物の 期首残高	409	788
現金及び現金同等物の 期末残高	788	6,740

●連結株主資本等変動計算書（2010年4月1日から2011年3月31日まで）

(単位：百万円)

	株 主 資 本				そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額					新株予約権	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰延ヘッジ 損 益	為 替 換 算 調 整 勘 定	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
2010年3月31日 残 高	2,322	1,978	2,822	△125	6,997	△1	1	△102	△101	30	6,926
連結会計年度中の変動額											
新 株 の 発 行	86	86			172						172
剰 余 金 の 配 当			△261		△261						△261
当 期 純 利 益			1,580		1,580						1,580
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）						△1	△1	△63	△66	50	△16
連結会計年度中の変動額合計	86	86	1,318	—	1,490	△1	△1	△63	△66	50	1,474
2011年3月31日 残 高	2,408	2,064	4,140	△125	8,488	△2	—	△165	△168	80	8,401

●2012年3月期（第15期）の業績予想

(単位：百万円)

	通期予想	前年比増減	
売上高	23,000	+4,165	22.1%
営業利益	2,700	+296	12.3%
経常利益	2,700	+346	14.7%
純利益	1,600	+20	1.3%

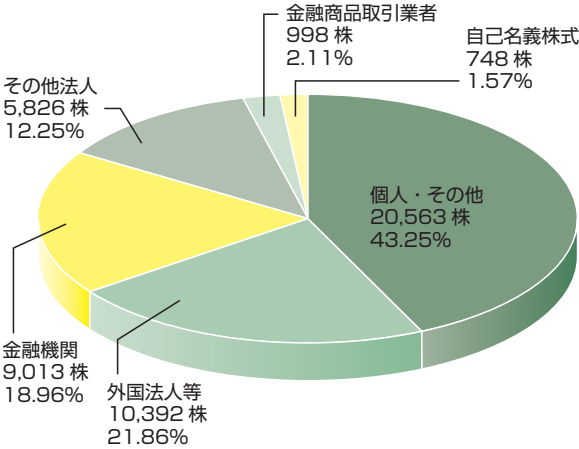
2012年3月期のFPD市場は、大型液晶パネルは在庫調整局面にあるものの、スマートフォン及びタブレット端末向けの中小型液晶パネルの需要拡大が期待できることから、全体としては緩やかな伸びで推移するものと予想されます。

しかしながら、次期の業績見通しについては現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいております。東日本大震災による当社グループ及び協力工場への物的損害は軽微な範囲にとどまりましたが、今後の影響等はいまだ不透明であることから、業績見通しに比べて実際の業績が異なってくる可能性があります。

Stock Information

●株式の状況 (2011年3月31日現在)

- 会社が発行する株式の総数 175,903株
- 発行済株式総数 47,540株
- 株主数 4,472名
- 株式所有者別分布



●大株主 (上位10名)

杉本重人	5,813株	12.23%
新菱冷熱工業株式会社	4,901株	10.31%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	3,459株	7.28%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	3,261株	6.86%
バンクオブニューヨーク・ジーシー・クライアント・アカウント・ジェイ・リアル・ディ・アイ・エス・ジー・イー・イー・シー	2,154株	4.53%
資産管理サービス信託銀行株式会社	1,309株	2.75%
ザ・チェース・マンハッタン・バンク・エヌ・エイ・ロンドン・エス・エル・オムニバス・アカウント	938株	1.97%
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	752株	1.58%
自己名義株式	748株	1.57%
ブイ・テクノロジー社員持株会	623株	1.31%

Company Profile

●会社の概要 (2011年3月31日現在)

社 名 : 株式会社ブイ・テクノロジー
代表取締役 : 杉本 重人
設 立 : 1997年10月16日
本 社 所 在 地 : 横浜市保土ヶ谷区神戸町134
YBPイーストタワー9F
TEL : 045-338-1980
FAX : 045-338-1781

役 員	
代表取締役社長	杉 本 重 人
専 務 取 締 役	梶 山 康 一
常 務 取 締 役	藤 井 邦 夫
取 締 役	和 田 正
取 締 役	勝 原 隆
常 勤 監 査 役	大 堀 吉 栄
監 査 役	中 西 一 之
監 査 役	吾 田 啓 一 郎

海外拠点	
韓国	V Technology Korea Co., Ltd.
台湾	V-TEC Co., Ltd.
中国	V Technology Co., Ltd.上海駐在事務所

株主メモ

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
 - 定時株主総会 毎年6月に開催
 - 配当金受領株主確定日
 - ・期末配当金 3月31日
 - ・中間配当金 9月30日
 - 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 - 特別口座の口座管理機関
 - ・同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号
TEL : 0120-232-711 (通話料無料)
 - ・同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
 - 上場証券取引所 東京証券取引所
 - 公 告 の 方 法 日本経済新聞に記載する。
- (ご注意)
- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次いたします。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。